



平成 30 年 10 月 26 日

各 位

会 社 名 株式会社東邦システムサイエンス
代表者名 代表取締役社長 小坂 友康
(コード番号 4333 東証第一部)
問合せ先 取締役管理本部長 田邊 直樹
(TEL. 03-3868-6060)

社内調査委員会の設置に関するお知らせ

今般、誠に遺憾ではございますが、当社の元取締役（以下「当該元取締役」といいます）による不正行為の疑いがあることが判明いたしました。本件につきまして、当社は、本日、社内調査委員会を設置いたしましたのでお知らせいたします。

当社は、本件の事実関係の解明に鋭意取り組んでおりますが、現時点で判明している内容および今後の対応等につきましては、下記のとおりです。

当社の株主・投資家の皆さまをはじめ、取引先および関係者の皆さまには多大なるご迷惑とご心配をおかけいたしますことを深くお詫び申し上げます。

記

1. 不正行為の疑いの概要

国税局による税務調査の過程において、社内で調査を行なったところ、当社のシステム開発に関する一部の取引において、当該元取締役の指示により発注先に対して納品を前提としない発注がなされ、当該元取締役が発注先の協力会社から発注金額の一部をキックバックとして受け取っていた疑いが判明いたしました。

2. 社内調査委員会の設置について

上記に基づき当社は、事実経緯を把握し、その事実認識に基づく対応を当社が決定するため、本日、鈴木光一常勤監査役を委員長とする社内調査委員会を設置いたしました。

社内調査委員会については、社内において利害関係のない社員、および外部の弁護士を委員として、本件の事実関係の確認、原因の特定、同種の事案の有無の確認、これらに伴う会計処理の内容確認、再発防止策に係る提言を行なうべく調査を開始いたしました。

調査結果につきましては、社内調査委員会の調査報告書を受領後、速やかにお知らせいたします。

3. 業績に与える影響および今後の対応について

本件が当社業績に与える影響につきましては、現在調査中です。従いまして、平成 31 年 3 月期第 2 四半期決算発表につきましては、予定しておりました本年 10 月 31 日から延期することといたしました。また、本年 11 月 14 日までに発表する予定であります。

また、第 2 四半期決算の四半期報告書についても法定期限内（本年 11 月 14 日まで）に提出する予定であります。

以 上